

## 第3学年 総合的な学習の時間学習指導案

【研究主題】 夢と志をもち、ともに未来を切り拓く児童の育成  
 ～教育活動全体を通して、「学び合い」を楽しむ児童を育てる～

【研究の仮説】

児童が友達との学び合いの中で「伝えたい」「聞きたい」と思える手だてを講じ、教育活動全体を通して児童の発信・受信力を高め、相手とともに学ぶことの意義を知ること、他と関わりながら主体的に生きようとする気持ちを育むことができるだろう。

1 単元名 見つけよう！伝えよう！地いきのじまん

2 単元の目標

地域の紹介ビデオを作る活動を通して地域のよさに気付き、人々がどのような気持ちでよさを残そうとしているのか、その思いや願いを知るとともに、地域のよさを継承するには住民の努力が必要であることを知り、自分自身が地域に貢献できることを考え、実践する。

3 単元の評価規準

	ア 知識・技能	イ 思考・判断・表現	ウ 主体的に学習に取り組む態度
評価規準	①学区での校外学習を基に、地域に残る古いものやことを見付け、これまで多くの人を守り継いできていることに気付いている。 ②地域をさらによくしていくために、見直すべきことに気付いている。	①アンケートや地域の人へのインタビュー等を通して、自分の課題を明確にしている。 ②祭りや行事の歴史、地域に残る古いもの、地域の取組等について分かったことをまとめたり、新たに知りたい情報を調査する対象に応じた方法を選びながらまとめたりしている。 ③学習した成果や自分の考えを、相手に分かるように地域の紹介ビデオにまとめている。	①友達や地域のこと・もの・人と進んで関わり、自分の考えを見直すとともに、よりよいものを創り上げようとしている。 ②自分と地域のこと・もの・人とのつながりに気付き、地域の活動に参加するとともに地域のためにできることを粘り強く考え行動しようとしている。

## 4 単元とその指導について

### (1) 教材観

和泉小学校のある神田・秋葉原の町は、古くから代々受け継がれてきた神田祭のような行事や建物、老舗が数多く存在するとともに、サブカルチャーの発信地としても全国から人が集まる地域である。3年生の児童にとって、地域は格好の教材である。しかし、2年生の生活科「町たんけんをしよう」で扱った以外、当たり前前に生活している地域のよさや課題について、意識することは少ない。

そこで、本単元において自分たちが生活する地域について調べ活動を行い、まず自慢できるところを発見する。そして、それを人に伝えるために紹介ビデオを作成する活動を通して、そのよさを支えている人の思いや願いに触れることができるようにしたい。また、地域を深く知ることで、自らが生活する地域の抱えている課題に気づき、自分にできることはないかと考え、地域のために行動できる児童を育てたい。

### (2) 児童観

児童は、2学年時に生活科「町たんけんをしよう」で、学区域内を巡り、グループごとに気になったお店について調べ、写真や文章で模造紙にまとめる活動を行った。3年生に進級してからは総合的な学習の時間として「地域の安全マップを作ろう」に取り組んだが、新型コロナウイルス感染症の流行により、校外で自由に活動することができなかった。従って、本格的に探究的な学習に取り組むのは本単元が初めてとなる。

学び合いについては全ての教育活動の中で様々なパターンを経験してきた。2人組での意見の交流に始まり、4～5名のグループによる意見をまとめる話合いまで、目的に応じてやりとりを行うことで、自分の意見の価値付けがされたり、ものの見方を広げることができたりすることを実感している。また、やりとりをすること自体に楽しさを感じている児童も多い。

本単元では「地いきで自慢したいこと」について同じ児童でグループを構成して活動する。このことにより、自慢したいことが相手に伝わる紹介ビデオを作成する際、主体的に学習活動に取り組むことができると考える。

### (3) 指導観

小学校学習指導要領解説総合的な学習の時間編には、本単元に関する内容として、第四章第二節(2)、(3)、(7)に位置づけられている。また、国語科「つたえたいことを、理由をあげて話そう『わたしたちの学校じまん』」に関連して指導していくものである。

区役所の方から「地域の紹介ビデオ」の作成依頼があったことをきっかけとして、活動への意欲をもつところから本単元の学習に入る。第一次でじっくりと地域を巡って「こと・もの・人」に触れ、自分が自慢したい事柄をしぼり込む。その後、自慢したい事柄ごとにグループを構成し、調べ活動に取り組む。4人前後でグループを構成することにより、自分の意見を表現しやすく、また一つにまとめることも容易になる。まずは個人の考えをもった後、グループ内で意見のやりとりをし、学習を振り返るという流れを一単位時間の基本的な展開とする。これを継続することで友達との意見のやりとりを通して次の時間・段階へ学びをつなぐことができると考えた。

さらに、紹介ビデオの試作段階では、ワールド・カフェ方式の話合いを行う。各グループの動画について説明する児童を1名決め、それ以外の児童はそれぞれ別のグループの動画を見に行く。動画を見ながら説明を聞くとともに、そのよさを伝えたり、気付いたことをアドバイスしたりする。

その後、自分のグループに戻り、他グループのよさやアドバイスされたことを基に動画を修正する。様々なグループのメンバーと交流することで、作成した動画を客観的に捉えることができるようになり、話し合いで得た多くの情報を基に自分たちの紹介ビデオをよりよくするために生かすことができるだろう。

## 5 研究主題との関連

### (1) 目指す児童像

- 自分の考えを、思いを込めて伝えられる児童
- 友達の考えに興味をもって聞ける児童
- 発信したり受信したりしたことから自分の考えを再構築できる児童

中学年の目指す児童像

自分の考えをもち、友達とのやりとりを楽しみながら、学びをつなぐ児童

### (2) 研究主題に迫るための手だて

中学年における手だて

- ① カリキュラム・マネジメントを行い、教科横断的な学習を展開する
- ② 児童が主体的に取り組める、具体的な学習活動を最終ゴールとして設定する
- ③ 教育活動全般を通して、話の聞き方や話し合いの仕方の基礎を養う

#### ① 総合的な学習における探究的な活動と国語科「話す・聞く」領域との学びをつなぐ

本単元では「自分たちの考え」をまとめ、それを他者に伝えるための理由や事例を集め、役割を分担しながら協力してビデオ作りに取り組むことが必要となる。探究に関わるプロセスを総合的な学習の時間として扱い、国語科の話の構成や話し方の学習と関連させて扱うことで、一つ一つの内容を丁寧に指導することができる。これにより、総合的な学習の入門期としての3年生に、問題解決能力の素地を身に付けることができるようにしたい。

また、学校に大変協力的な地域性を生かし、地域学校協働活動ボランティアをはじめ、保護者にも協力を依頼して、可能な範囲で地域との連携を図る。

#### ② 地域の紹介ビデオを作成するというゴールの設定

総合的な学習の時間以外にも社会科で地域学習を行う3年生であるが、1学期はコロナウイルス感染症の流行により全く校外に出ることができなかった。児童はその不便さを身をもって実感している。そこで、区役所の方から「今後、もしこんなことがあったときに使えるように、地域のよさを紹介するビデオを作ってほしい」との依頼があったことを仕掛けとし、地域の紹介ビデオを作成するというゴールを設定する。児童自らが必然性を感じている「地域の紹介ビデオ作り」をゴールにすることで、相手意識を明確にもちながら課題に粘り強く取り組むとともに、活動を通して友達との積極的な意見のやりとりが可能になるものと考えた。

#### ③ 話の聞き方・話し合いの仕方を教育活動全般を通して学ぶ

友達の話に興味をもって聞く姿勢を身に付けるため、常時活動として朝の会での「日直クイズ」の他、週に一度テーマを決めてペアやグループで対話をする「楽しくトークタイム」に取り組んできた。友達とのやりとりを通して望ましい話の聞き方（うなずき あ・い・う・え・お）

について考えたり、相手の話を受けてさらに詳しく知るための質問の仕方を学んだりして、対話することの楽しさを味わうことができるようになってきた。

各教科の学習においては、発言が出来なくてもハンドサインを使って友達の意見に対する自分の考えを示すようにしている。また可能な限り、一単位時間の中にペアやグループで意見を交流し、そのよさを伝え合ったり、意見をまとめたりする時間を位置付けるようにした。友達の意見との類似点や相違点を知ること、自分の意見を価値付けるとともに、ものの見方が広がる経験を重ねてきたことで、学び合いの時間を楽しみにする児童が増えている。

6 指導計画（2 2 時間扱い） ※下線部は児童が考えを学び合う場面

次	時	○主な学習活動	◇支援と留意点 [評価規準] (評価方法)
一	1	<p>○区役所の方からの「お願いビデオ」を視聴し、地域の紹介ビデオ作成への意欲をもつ。</p> <p>○<u>学級全体で、地域の自慢だと思うものを出し合う。</u></p> <p>○単元のめあてを設定し、学習計画を立てる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">地いきの自まんを見つけ、ビデオにして多くの人につたえよう。</div>	<p>◇生活科の学習で見付けた場所や家の近くの店や建物などを、自慢したい理由とともに発表するように促し、整理しながらまとめる。</p> <p>◇実際に見に行ったり、聞いてみたりしないと分からないことがあることに気付けるようにする。</p> <p>◇児童とともに大まかな流れを話し合い、見通しをもって取り組むことができるようにする。</p>
	2 3 4 5	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;">地いきの自まんを見つけよう。</div> <p>○実際に地域を見学したり、地域の人にインタビューしたりして、地域で自慢できそうなことを見付ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・秋葉原駅方面</li> <li>・美倉橋方面</li> <li>・岩本町方面</li> <li>・和泉町方面</li> </ul>	<p>◇自慢できそうな「こと・もの・人」をカードに記入し、地域ごとに大きな地図上に表していく。</p> <p>◇もう少し知りたい・詳しく聞きたいことがある場合は、カードに印を付けておくようにする。</p> <p>[主] ウ① 友達や地域の「こと・もの・人」と進んで関わり、自分の考えを見直すとともに、よりよいものを創り上げようとしている。(発言・行動観察)</p>

二 6 7  8 9 10  11 2 組 本 時 12	<p>イチオシ！地いきの自まんを決めよう。</p>	<p>◇地図にまとめられた「こと・もの・人」をじっくりと見返し、自分が本当に自慢したいことがらを理由とともに絞り込む。</p>
	<p>○<u>前時までに学習したことを整理し、自分が地域で自慢したいことがらを決める。</u></p> <p>○自慢したいことがら別にグループを作る。</p>	<p>◇友達と意見を交流し、視野を広げた上で自分の意見を見つめ直すことができるようにする。</p>
<p>グループで地いきの自まんを詳しく調べよう。</p>	<p>◇自慢したいことがらの理由になる歴史・由来・関わる人々の思いや願いなど、調べるポイントを明らかにしてから活動に入る。</p>	
<p>○<u>グループで話し合いながら調べ学習を行う。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・調べ学習の方法を考える。</li> <li>・インタビューや資料・パソコンなどを用いて、調べ学習を行う。</li> </ul>	<p>◇それぞれが調べた内容を持ち寄り、調べていないことやさらに必要な資料を検討する時間を設ける。</p>	
<p>調べたことのミニほうこく会をしよう。</p>	<p>[思・判・表] イ① アンケートや地域の人へのインタビュー等を通して、自分の課題を明確にしている。(行動観察)</p>	
<p>○<u>グループで集まり、今までの調べ学習の結果報告と、追加した方がよい内容について話し合う。</u></p>	<p>[思・判・表] イ② 祭りや行事の歴史、地域に残る古いもの、地域の取組等について分かったことをまとめたり、新たに知りたい情報を調査する対象に応じた方法を選びながらまとめたりしている。(ワークシート)</p>	
	<p>[知・技] ア① 学区域での校外学習を基に、地域に残る古いものやことを見付け、これまで多くの人が守り継いできていることに気付いている。(ワークシート)</p>	

<p>三</p> <p>13 1 組 本 時 14 15</p>	<p>話の組み立てを考えて、地いきのしょうかいビデオのプロットを作ろう</p> <p>○話の組み立てを考えて、ビデオのプロットや発表原稿を作成する。</p> <p>【国語科との関連】</p>	<p>◇自慢したい理由が伝わるように紹介ビデオの大まかなプロットをグループで作成し、その後原稿を書いていくようにする。</p> <p>◇国語の教科書 p. 118～119にある発表原稿の例や発表の例を参考にしよう助言する。</p> <p>[思・判・表]</p> <p>相手に伝わるように、理由や事例を挙げながら話の中心が明確になるよう話の構成を考えている。(ワークシート・発表原稿)</p>
	<p>動画さつえいのくふうを考えて、練習をしよう。</p> <p>○動画撮影の工夫を考えて、グループごとに練習をする。</p> <p>【国語科との関連】</p>	<p>◇国語の教科書の「発表の例」を使って、話し方を工夫するとはどんなことかをつかむことができるようにする。</p> <p>◇はじめ・中・おわりのまとまりごとに、タブレットを使って動画を撮影し、自分たちで内容を確認しながら進められるようにする。</p> <p>[思・判・表]</p> <p>「話すこと・聞くこと」において、話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫している。(行動観察)</p>
	<p>地いきのしょうかいビデオを見て、気づいたことをつたえ合おう。</p> <p>○グループ同士で試しに撮った動画を見合い、助言し合う。</p> <p>【国語科との関連】</p>	<p>[主] ウ①</p> <p>進んで話し方やビデオの構成を工夫し、学習の見通しをもって、グループで練習をしようとしている。(行動観察)</p> <p>◇ワールド・カフェ方式を採用して、他の多くのグループの動画を見ることができるようにして、互いにアドバイスをするとともに、よさを伝え合い、自分たちの動画に取り入れることができるようにする。</p> <p>[知・技] 相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方に注意して話している。(行動観察)</p>

	19	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>みんなが分かりやすい、地いきのしょうかいビデオにしよう。</p> </div> <p>○もらったアドバイスを基に、動画を修正する。</p>	<p>◇タブレットを使って動画を見ながらもらったアドバイスを出し合い、グループで検討しながら手直しをしていくようにする。</p> <p>[思・判・表] イ③ 学習した成果や自分の考えを、相手に分かるように地域の紹介ビデオにまとめている。(行動観察・映像)</p>
四	20 21	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 5px;"> <p>学習のせいかをほうこくし合おう。</p> </div> <p>○動画の発表会を行う。</p>	<p>◇学年合同で行い、動画を見ることで学んだことや伝えていきたいことを全員で共有できるようにする。</p>
	22	○学習を振り返る。	<p>[知・技] ア② 地域をさらによくしていくために、見直すべきことに気付いている。(ワークシート)</p> <p>[主] ウ② 自分と地域のこと・もの・人とのつながりに気付き、地域の活動に参加するとともに地域のためにできることを考え行動しようとしている。(ワークシート)</p>

【国語科との関連】

関連する単元 つたえたいことを、理由をあげて話そう「わたしたちの学校自まん」

関連する場面	評価規準 (評価方法)	
第三次 13～15	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「話すこと・聞くこと」において、相手に伝わるように、理由や事例などを挙げながら話の中心が明確になるよう話の構成を考えている。</li> </ul> (ワークシート・発表原稿)	思・判・表
第三次 16～17	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「話すこと・聞くこと」において、話の中心や話す場面を意識して、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫している。</li> </ul> (行動観察) <ul style="list-style-type: none"> <li>・進んで言葉の抑揚や強弱、間の取り方などに注意し、学習の見通しをもってグループで練習しようとしている。</li> </ul> (行動観察)	思・判・表  主
第三次 18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・相手を見て話したり聞いたりするとともに、言葉の抑揚や強弱、間の取り方に注意して話している。</li> </ul> (行動観察)	知・技

7 本時の学習（本時 11 / 22）

第3学年2組 29名 授業者

(1) 本時の目標

○グループの計画を基に分担して調べ学習を行った結果を持ち寄り、まだ調べきれていない内容や、新たに加えた方がよい資料などについて考える。

(2) 本時の評価規準

グループの計画を基に分担して調べた祭りや行事の歴史、地域に残る古いもの、地域の取り組み等について分かったことをまとめたり、新たに知りたい情報を調査する対象に応じた方法を選びながらまとめたりしている。

(3) 本時の展開 ※下線部は児童が考えを学び合う場面

時	○主な学習内容・考えられる児童の反応	◇支援と留意点 [評価規準] (評価方法)
	○学習計画を確認し、本時の学習の見通しをもつ。	◇それぞれが調べた内容を振り返り、調べていないことや、さらに必要な資料を考えるように声をかける。
	調べたことのミニほうこく会をしよう	
5	○自分が今までに調べた内容を整理し、友達に説明する準備をする。(個人) ・説明する内容3点 ・その内容を選んだ理由	◇内容を端的に説明できるように、3点にしぼる。
15	○ <u>グループで集まり、今までの調べ学習の結果報告と、追加した方がよい内容について話し合う。(グループ)</u> (話し合いの視点) ・各自が調べた内容の報告 ・もっと詳しく調べた方がよいこと ・付け加えた方がよい資料 ・ぼくは神田明神の○○と△△と□□について調べました。理由は……。 ・名前の由来についても調べるといいと思います。	◇各個人の報告だけにならないよう、話し合いの中に質疑を入れるように助言する。 ◇タブレットを活用し、集めた写真や映像を見ながら報告できるようにフォルダに資料を整理しておく。 ◇「地域の自慢」であることを伝えるには、この内容で十分かという視点を与え、グループで検討するように助言する。 ◇「うなずき あ・い・う・え・お」を意識して聴くように声かけをする。 ◇他のグループの発表で参考になることがあったらメモをしておくように促す。
28	○今日の学習について発表する。(全体) ・わかったこと ・今後調べたいこと・探したいもの	[思・判・表] イ②
40	○学習を振り返る。 ・今後調べたいこと・探したいもの	祭りや行事の歴史、地域に残る古いもの、地域の取組等について分かったことをまとめたり、新たに知りたい情報を調査する対象に応じた方法を選びながらまとめたりしている。(ワークシート)



見つけよう!つたえよう!地いきのじまん! 11月 27日(金)

【見つけよう!つたえよう!地いきのじまん!】

学習計画表

めあて

調べたことのミニほうこく会をしよう。

ミニほうこく会 3つのかくにん

- 1 どんなことをしらべたの?
- 2 もっとくわしくしらべることはある?
- 3 ひつようなしりょうがありますか?

学習感想

- ・友達のほうこくを聞いて、「いつから」や「どこではじまったのか」をついかするとよりよいと思った。
- ・お店のおすすめの品のしゃしんやじょうほうがあると、もっとじまんができると思った。

7 本時の学習（本時13／22）

第3学年1組 29名 授業者

(1) 本時の目標 【国語科との関連】

○友達とやりとりをしながら、自慢したい理由が明確になるよう地域の紹介ビデオの構成を考える。

(2) 本時の評価規準

相手に伝わるように、理由や事例を挙げながら自慢したい理由を明確にして地域の紹介ビデオの構成を考えている。

(3) 本時の展開 ※下線部は児童が考えを学び合う場面

時	主な学習内容・考えられる児童の反応	◇支援と留意点 [評価規準] (評価方法)
3	<p>○学習計画を確認し、本時の学習への見通しをもつ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> <p>話の組み立てを考えて、地いきのしょうかいビデオのプロットを作ろう</p> </div> <p>○既習の「説明する文章」の構成を想起し、基本となる組み立てについて確認する。(全体)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・はじめ… 何を自まんするか</li> <li>・中 … 自まんしたい理由</li> <li>・おわり… まとめ</li> </ul>	<p>◇ここまでの調べ学習に対する頑張りを賞賛し、紹介ビデオ作りに意欲をもって取り組むことができるようにする。</p> <p>◇「こまを楽しむ」などの説明文では、内容が伝わりやすいように「はじめ・中・おわり」の三部構成になっていたことを全体で押さえる。</p>
8	<p>○<u>グループごとに集まって話し合い、発表内容(紹介ビデオ)の組み立て(プロット)を考える。(グループ)</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・組み立て</li> <li>・「中」の部分をどのように構成するか</li> <li>・写真や映像などの資料をどこで見せるか</li> </ul>	<p>◇グループに1枚ホワイトボードを渡し、自分が調べた項目を書いたカードを並べながら話し合うことができるようにする。</p> <p>◇タブレットで写真や映像を見ながら検討できるよう、グループごとのフォルダに資料を整理しておく。</p> <p>◇なぜそのような順序にしたのか、理由を明らかにするよう促す。</p> <p>◇組み立てが完成したグループには、担当部分の発表原稿を書き進めておくよう伝える。</p>
23	<p>○全体発表</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自慢したいことは、神田祭です。なぜ自慢したいかという・・・</li> </ul>	<p>◇「うなずき あ・い・う・え・お」を意識して発表を聞き、「なるほど」と思ったことは参考にするよう助言する。</p>
40	<p>○学習を振り返る。</p>	<p>[思・判・表]</p> <p>相手に伝わるように、理由や事例を挙げながら話の中心が明確になるよう話の構成を考えている。(ワークシート・発表原稿)</p>

見つけよう!つたえよう!地いきのじまん! 11月 27日(金)

神田明神 和泉公園 亀谷大和  
よしのや 松屋 龍角散 佐久間公園

めあて

話の組み立てを考えて、地いきのしょうかい  
ビデオのプロットを作ろう。

せつ明する文章の組み立て

**はじめ** …… 何を自まんするか

**中** …… 自まんしたい理由

**おわり** …… まとめ

【見つけよう!つたえよう!地いきのじまん!】

学習計画表

学習感想